

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 12 月 22 日作成)

小委員会名	ケーブル・膜構造小委員会	主 査 名：岡田 章 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：大崎 純
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「ケーブル構造設計指針・同解説」の改定並びに接合部の設計方法などに関する設計・施工資料を提示することを目的とする。従来成果を踏まえてケーブル構造設計指針・同解説の改定指針の執筆及び刊行を目指す。</p> <p>初年度：前小委員会の成果を踏まえ指針の改定項目に関する議論を深める。</p> <p>2 年目：指針の改定項目に関する議論を踏まえ、改定項目の決定と目次の作成を行うとともに、執筆作業を行う。</p> <p>3 年目：改定指針の執筆及び刊行を目指す。</p> <p>4 年目：改定指針の執筆及び刊行、改定指針の講習会の開催を目指す。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>岡田章(主査：日本大学), 宮里直也(幹事：日本大学), 形山忠輝(日本鑄造), 斉藤嘉仁(太陽工業), 杉内章浩(竹中工務店), 田畑博章(大林組), 陳沛山(八戸工業大学), 中島肇(清水建設), 鈴木実(神鋼鋼線工業), 原田公明(日建設計), 中川路勇(大成建設), 矢島卓(東京製綱), 渡辺康弘 (オリエンタル白石)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	<p>ケーブル指針改定編集 WG：</p> <p>小委員会で取り組んでいる、「ケーブル構造設計指針・同解説」の改定のケーブル指針素案作成協力を目的とする。</p>	
2014 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. ケーブル構造設計指針・同解説の改訂項目に関して絞り込みを行った。</p> <p>2. 同指針の改定指針の執筆及び刊行を目指したものの、特定の項目の調整・整理が遅れており、執筆開始には至らなかった。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	<p>1. 委員会の出席率は高く活動は、指針改定に向けて活性化しているものの、全員出席の機会が作れていない。</p> <p>2. ある一部の改定項目に関して議論の調整が難航しており、執筆項目の絞り込みに時間を要している。</p>